



振興局だよりだよ！

みくも

第34号



【2012. 10. 1発行】

「“ほっこ”ギャラリー」10月展示作品のご案内

★「三雲の夏祭り」写真展

10月1日（月）～19日（金） 8時30分～17時15分

三雲地区で開催された夏祭りや伝統行事など、さまざまな夏の思い出を写真で振り返ります。

★「緑のカーテンコンテスト」

10月23日（火）～26日（金） 8時30分～17時15分

「緑のカーテン」の推進、普及を図ろうと、松阪市環境パートナーシップ会議が開催する「緑のカーテンコンテスト」の応募写真を展示します。写真コンテストは、市民の皆さんによる投票によって審査が行われます。皆様の投票をお待ちしています。

※ 都合により、展示内容を変更する場合があります。ご了承ください。

【問い合わせ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

男女共同参画さ・し・す・せセミナーを開催します

映画評論家として幅広く活躍する吉村先生をお迎えし、国民的な人気シリーズ「男はつらいよ」の寅さんから、家族、友達、そして親に対して感じていることなどについてお話ししていただきます。多くの皆さまのご参加をお待ちしております！！



とき 10月30日（火） 19時～20時30分

ところ ハートフルみくもスポーツ文化センター 会議室

演題 『寅さんと一行詩・父よ母よ』

講師 吉村 英夫さん（映画評論家・元三重県立津東高等学校教員）

入場無料

【問い合わせ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

人権研修会を開催します！

「広島での被爆体験を語る」
～語り部として今、私が伝えておきたいこと～

「21歳のとき、広島の列車の中で突然まぶしい光と爆音に包まれました。それは原子爆弾投下の瞬間でした。変わり果てた町並みや人々・・・。やっとの思いで生き延びた・・・。」核兵器、放射能の恐ろしさを身を持って体験された水谷さんに語り部として講演いただきます。

とき 10月14日（日） 13時30分～15時（予定）

ところ 三雲公民館 2階研修室

講師 水谷 朝子さん（三重県原爆被災者の会）

主催 三雲地域人権教育推進協議会

【問い合わせ 三雲教育事務所 電話56-7916】



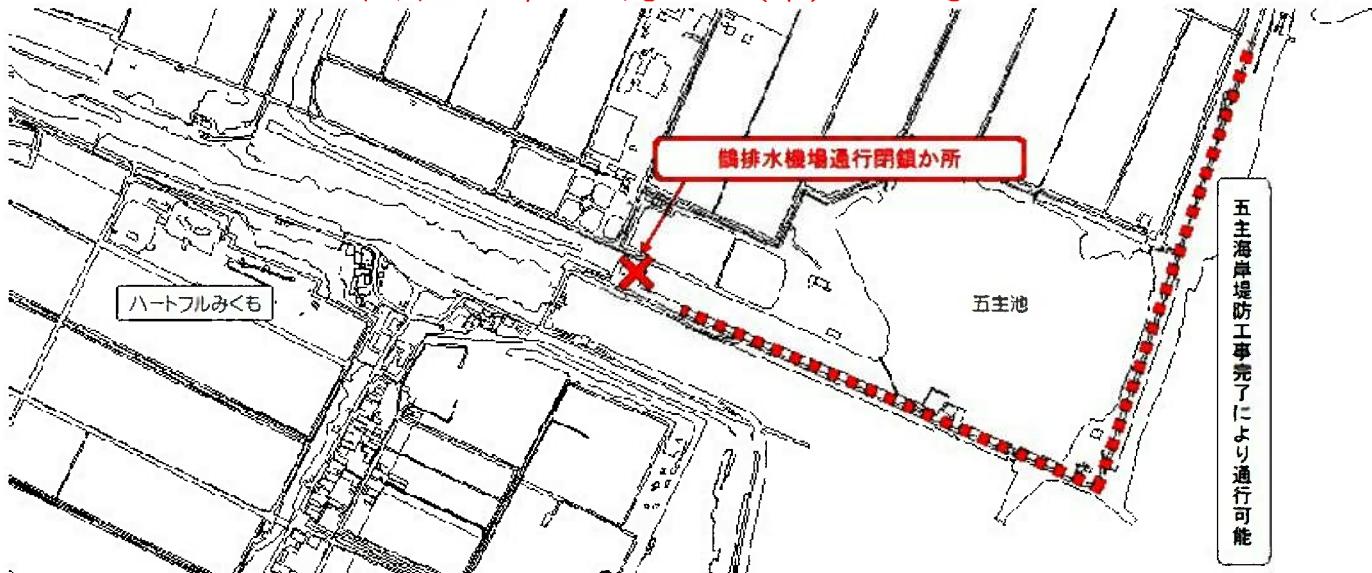
原爆ドーム（広島市）

鶴排水機場通行閉鎖について

現在、五主海岸堤防工事を国土交通省が行っていますが、平成24年10月末をもって完成いたします。今まででは地域のかたがたの利便性に配慮して鶴排水機場内を開放していましたが、完成とともに従来の管理状態に戻させていただきますので、皆様のご理解をいただきますようよろしくお願ひいたします。

鶴排水機場通行閉鎖開始日《予定》

平成24年11月1日(木) 9時~



【問い合わせ 三雲振興局 地域整備課 農水産担当 電話56-7911】

「川と海のクリーン大作戦」を実施します！

自分たちの住むまちに流れる川や広がる海岸を、きれいなまま子どもたちに残していくましょう。ぜひ、ご参加ください！



とき 10月14日(日) 受付：7時30分～8時 清掃：8時～9時

ところ 雲出川右岸河口付近

【問い合わせ 三雲振興局 地域整備課 建設担当 電話56-7913】

夕暮れどき、ちょっと早めのライト・オン運動 10月1日～12月31日

夕暮れどきは交通事故が多発し、特に日没時間が早くなるこれからの時期は、帰宅時間帯のラッシュと重なり、さらに交通事故の多発が心配されます。

自動車や自転車を運転する場合、夕暮れには少しでも早くライトを点灯することを心がけて、歩行者や自転車の早期発見と安全確保に努めましょう。

ライトのほか、ウインカーも早めの点灯を心がけましょう。

ウインカーの早めの点灯は右左折など進路変更するとき、相手に自分の動きを知らせ、交差点での事故や追突事故の防止につながります。ストップランプを早めに点灯することで、相手からの追突事故を未然に防ぐことができます。

また、歩行者や自転車も夜間の外出時には白や黄色などの明るい服装と反射材を身につけ、自分の存在をドライバーに知らせ、身を守りましょう。



松阪市「ごみ減量・3Rポスター」優秀作品決定！

松阪市が募集した「ごみ減量・3Rを推進する標語入りポスター」の優秀作品が決定しました。

これは、主に家庭からでるごみの減量化と3R（スリーアール）「リデュース（減らす）」・

「リユース（繰り返し使う）」・「リサイクル（再資源化）」を推進するため、小学4年生から中学3年生までを対象にごみ減量化と3Rをテーマとした標語入りポスターを募集したもので、応募作品425点の中から、天白小学校4年 前之濱 航輝さんの作品など5点が優秀賞に選ばれました。

前之濱さんの作品は、来年度小学4年生に配布予定の社会科資料集の表紙に使われ、ほかの4作品は松阪市のごみ収集車の車体に描かれる予定です。



優秀賞に選ばれた
前之濱航輝さんの
作品

【問い合わせ 清掃政策課 電話53-4418】

野焼きは法律で禁止されています！

家庭での屋外焼却は、大量の黒煙やにおいが発生し、近隣の迷惑になっています。

また、焼却する過程で有害物質が発生する場合もあり、人体への影響が心配されています。

家庭のごみ処理は、市が行うごみの収集を利用するなど、野焼き以外の適切な方法で行いましょう。

ドラム缶やブロック囲いによる焼却も「野焼き」とみなされます。
また、例外（あせ焼きなど）に該当する場合であっても周辺の生活環境に支障を与え、苦情などがある場合は行政指導の対象になります。



【問い合わせ 三雲振興局 地域住民課 生活環境担当 電話56-7909】

三重県行政書士会松阪支部による無料相談会を開催します

財産管理に悩んでいるお年寄りや障がいのあるかたを対象に、成年後見制度の利用など三重県行政書士会松阪支部とコスマス成年後見サポートセンター三重県支部による無料相談会を開催します。

とき 11月1日（木） 13時30分～16時

ところ 三雲振興局 2階 第4会議室

申込 事前申込が必要ですので、前日までにお申し込みください。

主催 三重県行政書士会松阪支部

【問い合わせ・申込 三重県行政書士会松阪支部長 山越 はじめ
電話 090-1099-2123 FAX 56-7346】

日ごろからの備えが大切です！

いつ発生するかわからない災害に備えて、各ご家庭で「非常持出品」の準備をお願いします。もし、大地震が発生した場合は本格的な救援活動が実施されるまで3日程度かかるといわれています。

○両手を自由に動かせるようにリュックなどに入れておくことが基本です。

○成人男性なら15キロ、女性なら10キロが目安です。重すぎると避難の妨げになりますので、軽くてコンパクトなものを選びましょう。

○災害発生時にすぐに持ち出せて、家族みんながわかるような場所に備えておきましょう。

非常持出品の準備

一次持出品（例）

一次持出品は、地震が発生して避難するとき、まず最初に持ち出すべきものです。

●非常食

乾パン、缶詰など火を通してでも食べられるもの。ミネラルウォーター。缶切り、栓抜き、紙皿、紙コップ、水筒など。



万一のときにすぐに避難できるように、日ごろから準備しておきましょう。

●貴重品

現金（10円硬貨があると公衆電話の利用に便利）、預貯金通帳、印鑑、免許証、権利証書など。



●懐中電灯

できれば一人にひとつ。予備電池も忘れずに。



●救急医薬品

ばんそうこう、包帯、風邪薬、胃腸薬など。



●携帯ラジオ

予備電池は多めに用意。



●その他

下着・上着などの衣類、タオル、生理用品、粉ミルク、紙おむつ、ウェットティッシュ、かつば、ヘルメット、ライター、ラップフィルム（止血や汚れた食品にかぶせて使う）など。

非常持出品は定期的に点検を！

いざというときに支障のないように、食品類の賞味期限や持出品の不備を定期的に点検しましょう。

●その他

生活用水（風呂や洗濯機に備蓄。幼児に注意して）、毛布・寝袋、洗面道具、ドライシャンプー、なべ、やかん、ポリ容器、バケツ、各種アウトドア用品など。



二次持出品（例）

二次持出品は、災害復旧までの数日間（最低3日分）を自足できるように備蓄しておくものです。

●飲料水

飲料水は一人1日3リットルを自安に。ペットボトルや缶入りのミネラルウォーターがよい。



●食品

米（缶詰やレトルト、アルファ化米も便利）、缶詰やレトルトのおかず、ドライフルーツ、チョコレート・あめなどの菓子類、梅干し、調味料など。



●燃料

卓上コンロ、ガスボンベ、固形燃料。



◎図はあくまでも一例です。ご家庭でこれだけは絶対に必要と思うものも備えておきましょう。

◎すでに準備しているかたも定期的に点検することをおすすめします。

【問い合わせ 三雲振興局 地域振興課 電話56-7905】

松阪市総合防災訓練を実施します

地震による災害を想定した訓練を実施します。ぜひご参加ください。

とき 10月21日（日）8時～12時

ところ 本庁・三雲・嬉野：嬉野地域振興局周辺、三重県農業大学校
阿坂地区市民センター

※三雲管内は8時45分に各地区集会所より避難行動を開始予定です。

飯南：稻荷山公園周辺 飯高：波瀬小学校

【問い合わせ 安全防災課 防災危機管理室 電話53-4034】



松阪市防災キャラクター
マツサカン